



遠軽町図書館

42-3632

NO. 142

2月3日号

新着速報



『日下狂四郎の奇奇怪解』

あけがらす いっさい
暁鳥 壱才

- ぬらりひょんと呼ばれる穀潰し男と警官志望の元軍人が、人を惑わせる妖の正体を解き明かす、明治推理譚。

『サンクチュアリ』 犬塚 理人

- 宗教団体<サンクチュアリ>の周囲で続く不可解な死。隠された「もう一つの真相」を暴くため、検事の瑞穂は…。

『わたしが戦場にいる』

小手鞠 るい

- 戦場にいるからこそ、見えてくる平和とは? 小手鞠るいが、先人たちの戦争文学を読み解き、戦争の実相を伝える。

『あの時のわたし』 岡野 民

- 女優、登山家、宇宙飛行士、料理家など、第一線で活躍する女性たちが「あの時」の出来事を振り返る。

『ゼロからの読書教室』 読書猿

- 読書が苦手な人に向けて、読書にまつわる悩みの数々を解消する方法を、会話形式でやさしく紹介する。

『若い読者のための心理学史』

ニッキー・ヘイズ

- パブロフの犬、ミルグラムの電気ショックの実験、CIAによる精神支配の秘密プロジェクト、ポジティブ心理学…。

『無敵化する若者たち』 金間大介

- 安定志向が強く、仕事に対する熱意や欲求がない。自己評価が高い。アウトではないけど微妙に失礼…。

『投資で2億稼いだ社畜のぼくが

15歳の娘に伝えたい29の真実』 東山 一悟

- 50歳でリストラされ、投資で2億稼いだ著者が、投資や資産形成、生きるために必要な29の真実について。

『ネズミはなぜ回し車で走るのか』 中島 定彦

- 回し車で走るのはハムスターだけではない。ラットもマウスもニワトリもゴキブリも走る。なぜ走るのか。

『少しの糸で編めて楽しい!やさしいかぎ針編み小物』

成美堂出版編集部